

大河原ロータリー

クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分
 例会場：和洋亭 ぶざん
 柴田郡大河原町字新南25-18
 TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫
 副会長：樽見 正仁
 幹事：佐藤 能文
 副幹事：丸山 勝利
 広報・ICO
 委員長：津田 政行
 副委員長：岩間 範男
 委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017～2018年度
 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：
 変化をもたらす

ROTARY:
 MAKING A
 DIFFERENCE

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区
 2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

2018年2月1日(木)第2448回例会

会長あいさつ

会長 村上 則夫



皆さんこんにちは、本日も例会に出席をいただきまして誠にありがとうございます。本日は2月初めの例会でございますので恒例の誕生会員・結婚会員のご紹介を致します。

2月の誕生会員は、奥林潔会員2月16日でございます、高橋尚敏会員2月20日でございます、佐藤克美会員2月25日でございます、丸山勝利会員2月22日でございます、2月の結婚記念会員です、岩間範男会員2月4日でございます、丸山勝利会員2月22日でございます、高橋大志会員2月22日でございます、安藤幹郎会員2月23日でございます、吉田茂会員2月23日でございます、皆さんおめでとうございます。

今月は、平和と紛争予防・紛争解決月間という事で、本日はパストガバナーでもございますロータリー財団委員長の小野寺則雄様にゲストスピーチをお願い致しました。岩手の二戸から遠路はるばる、足元の悪い中お越し下さいまして本当に有難う御座いました。後ほどスピーチ宜しくお願い致します。そして2月23日はロータリーの創立記念日という事になっております。その日がロータリークラブで初めて会合が開かれた日という事で、その日に集まったのが4人の男達という事で、鉾山技師のガスターバ・ローアさん、石炭商のシルベスター・シールさん、洋服商のハイラム・ショーレーさん、弁護士のポール・ハリスさんの4人がシカゴに集まりまして、ここでロータリーが設立されたという事でございます。当クラブの創立記念日2月5日という事で来週の土曜日2月10日に創立記念例会を秋保温泉「緑水亭」で開催致しますので、申し込みの締め切りはしておりますけれども、是非参加したいという方がいらっしゃれば、出席を頂いて次年度樽見会長の出発という事になりますのでご参加の程宜しくお願い致します。

そして毎日寒い日が続いておりますが、皆さん体調は大丈夫でしょうか？インフルエンザが猛威をふるっております過去最高の患者数という事がございますので、どうぞ体を暖かくして、夜等あまり深酒をしないように睡眠を多く取って頂いて体調を万全にして、やはり免疫力が下がるとかぜなどをひきます、私も毎日Rワイン等を飲んで居りますと風邪にはかからないのかなと思います。

本日例会の後、50周年の実行委員会が開催されます、出席予定の会員の皆さんはどうぞよろしくお願い致します。

これは、時事的なネタですが、サントリーの山崎 50 年が香港のオークションで 3,250 万円で落札されたという事のニュースがありました、凄いですね、後は創立例会ですが飲み物の持込は良いですという事になっておりましたので、私も美味しいウイスキーを持って行きたいと思います、奥林先生も多分美味しい日本酒を持

って来て頂けると思いますので、是非皆様創立記念例会ご出席宜しくお願い致します。



幹事報告

幹事 佐藤能文

皆さん改めましてこんにちは、遙々岩手の二戸から小野寺則雄委員長お越し頂きまして有難うございます。そして今週も沢山の会員の皆様出席頂きまして有難う御座います。それでは幹事報告致しますが、主だった案内事項が周年事業の案内でございます、4月14日互理ロータリークラブ創立50周年記念、続きまして4月28日水沢東ロータリークラブ50周年記念、5月12日名取ロータリークラブ50周年記念という事で立て続けに案内が届いております。後ほど回覧致しますので閲覧してください。本日は以上でございます。

各委員会の報告

米山BOXの報告 藤江 裕佳里 委員長

八島幸夫会員から積み立てを頂きました。

スマイルBOXの報告 森 徹 副委員長

八島幸夫会員 ロータリー財団委員会委員長小野寺則雄様を歓迎します。

創立移動例会おめでとうございます。当日欠席します、すみません。

奥 林 潔 会 員 誕生月もう幾つになったか？分かんねえ、千本ジィジィー

佐々木由美子会員 昨日お誕生日でした、バースデーケーキありがとうございました。

本日は、小野寺パストガバナー様宜しくお願い致します。

立石博政会員 小野寺パストガバナー遠路はるばるスピーチご苦労様です。宜しくお願い致します。

藤江裕佳里会員 ロータリー財団委員会委員長小野寺則雄様ようこそお出で下さいました、

スピーチ楽しみにしています。皆様インフルエンザが流行しています、うがい・手洗いを
して予防しましょう。

武 藤 茂 会 員 小野寺パストガバナースピーチありがとうございます。

桜井淳一会員 小野寺元ガバナーの来訪を心より歓迎致します。

村上則夫会員 本日はロータリー財団委員会委員長小野寺則雄様スピーチ宜しくお願いします。

佐藤能文会員 ロータリー財団委員会委員長小野寺則雄様本日のスピーチ宜しくお願い致します。

森 徹 会 員 ロータリー財団委員会委員長小野寺パストガバナー様スピーチ有難う御座います。

出席の報告 櫻井俊寛委員長

本日の出席の報告を致します、本日は23名の出席で63.89パーセントでございます。

「平和と紛争予防/紛争解決月間」

ロータリー財団委員会委員長（二戸ロータリークラブ）小野寺 則 雄 様



皆様こんにちは、お久しぶりに皆様にお会いするような気がします、顧みますと6年になりまして公式訪問あるいはIMの時にお邪魔して以来大変ご無沙汰しております、それでまた今日は皆様方から歓迎のスマイルを入れて戴き、ご期待に添えるだけのお話を出れるかというのは大変疑問ですけれども、今日のテーマの平和と紛争予防・紛争解決というのは、私を含めてロータリアンにはプロはいないと思っております、何方も体験をしている方もおりませんし、机上の考えていることを皆さんが述べているというのが現状でございます、その様な事で私も財団の委員長を2年目あともう1年次期もしないと3年はしないという決まりだそうでございます、そこまでは鞭打って頑張ろうと思っているところでございます。今申し上げました様にプロでもございませし、セミナーとかで聞いたものを、或いは皆様のお手元にコピーした日本財団でパンフレットとして配布をしております一部でございます。今日はその中の平和と紛争予防・紛争解決という事で時間を頂きたいと思っております。また時間に余った時は地区の財団の

話を含めて25分までの時間を頂いておりますから、お勤めさせて頂きたいと思っております。

今年度2018年に入りまして、1ヶ月を過ぎて今日から2月に入った訳でございますけれども、皆様方も1月を過ぎて2018年の夢を忘れていたのかなと思っておりますけれども、皆様思い思いに今心の中に思っている夢があると思っております、また心の中に思っている事等もあると思っておりますけれども、これは人それぞれ思いが違ってくると思っておりますから、今この平和でいると良いなという夢を持っている方も沢山いらっしゃると思っておりますのでけれども、また反面こちらの会員の方であればゴルフの好きな方も沢山いらっしゃいますから、今年は宝くじで1等前後賞合わせて3億とか5億を当てて会員全体でハワイにでも行ってゴルフをしたいという夢を描いている方も中にはいらっしゃるのではないのでしょうか、その様な事でロータリーは今世界平和の構築を最大の目標として行動しております、今回この2月の特別月間と言いますか平和と紛争予防・紛争解決と言いますのは2月のテーマでございます、これは財団の6つの重点分野の1つでございます、その1つの中で本来はグローバル補助金を使って、これを世界平和の為に貢献しようという事でテーマになっております、その他は識字率の向上とか医療とか6つの重点分野を持っておりますけれども、その月によってテーマが変わってきております、以前は社会奉仕の月間だとか10月が米山月間11月が財団月間と言うように今までは行ってきたのですが、この頃は6つの重点分野、やはりロータリーが世界平和の構築を目指すという意味でこれほど力を入れているのかなと推測しているところでございます。

今、いろんなところで紛争が起こっております、現在も地球の中で戦火の無いところはないという毎日が何処かで何かしらの紛争が起きているという事でございます、未だ今月のガバナー月信は届いていないと思っておりますが、多分来週ぐらいには藤崎ガバナーのロータリーマンスリーが皆様に配布になると思っておりますけれども、その中で2月のテーマについて、これも専門家ではないのですが、ロータリー財団の奨学生としてイギリスの大学で勉強して、その後日本の外務省に勤務と申しますか契約して2年間外務省の派遣でアンゴラに行き体験をしてきた女性で盛岡出身の鈴木さん、まだ30歳前の27、28歳ぐらいの女性ですが、この方がアンゴラで体験をしてきた記事を月信に掲載しておりますから、是非ご覧になって頂ければと思います。

アンゴラでも、彼女から聞いた話ですが今は非常に落ち着いているという事ですが、アフリカですら非常に治安的には比較的良いと言っておりますけれども、一歩脇に入ると何処に地雷が埋まっているか、或いはあ

そこも内戦が長く続いた国という事で、その様な体験をしてきたという事が記事に載っておりますからご覧になって頂きたいと思います。

今、この資料でもお分かりになりますように、この地雷と言うのは非常に厄介なもので、多分この中でも韓国に訪問した方、北朝鮮との軍事境界線で、今言われております板門店の近くいわば非武装地帯、そこにも地雷が沢山埋まっている、私も何年か前その軍事境界線に行きましたけれども、その時もバリケードが貼っております、ここから一步でも踏み込まないでください、何処に地雷が埋まっているか分からないという事があります、これは韓国側で埋めたのか北朝鮮側で埋めたのか分からないけれども、その様な地域が我々のそばにもあると言われております、あとカンボジアにも行った事がありますけれども多分皆様もあると思いますが、カンボジアも内戦が非常に多くて地雷で足を負傷して1本足で歩いたり、あるいは歩けない人がいたり、この様な子供がいくらでも見る機会がありますけれども、その様な事がこのパンフレットには載っておりませんが、世界では2万人位の人が犠牲になっているという事が言われております。

日本は、その様な意味では何処に居ても足を運べば、山に行こうが海辺に行こうが安心して地雷など踏むという事はありませんのでその様な犠牲になる事はないのですけれども、海外に行くとその様な所がいくらでもあります、この前正月明けのテレビで現在の国連の事務次長をしている方が女性ですが、この方が昨年ロータリー財団100周年がありまして、この方も財団奨学生としてアメリカワシントンの大学を卒業して国連に就職をして、ユーゴスラビアの紛争の時に自分が国連から派遣をされて、いろんな支援活動を国連の職員として行なったという話を100周年のシンポジウムで聞くことが出来ました。

広島と長崎に平和記念公園がありますが、原爆は如何に悲惨であるかという事を話したのが、今の皇后陛下の耳に入って皇后陛下から宮内庁を通じて皇居に呼ばれて皇后陛下と対談をしたと言う事の事がテレビでも放映をされたのを偶然に見ましたけれども、その前に私財団100周年のシンポジウムでこの方の話を聞いたという様な思いをしております、その様な紛争地域で活躍する4人の女性の方がいまして、何故女性の方だけで、何故男性の方は向かないのかなと思いましたが、いざとなれば女性は強いのかなという事で、その方々の話とか、今話しました鈴木さんの話を聞くと非常に紛争地域で支援をするに当たっては敵も味方も無いというか、いろいろ国連の物資を反政府側の人たちにも支援をしなくてはならない、だからそこでは食料を届ける交渉を敵味方をなくして、しなくてはならない、本当にそれは命がけですよと話をしておりました、その様な約束と言いますか、物資を届ける医薬品を届けるという様な事を皆様から許可をもらいルートを開けてもらい相手の目的の地域に支援物資を届けるという事は非常に大変だと言っておりました、だけれどもやはり遣り甲斐のある仕事ですよと、携わっている方々が話していました、今シリアの紛争が消滅したようなかたちですけれども、またイラクのあたりはとにかく誰が敵で、誰が味方なのか分からない所でいろんな活動をしなくてはならないと話していました。

ロータリアンは、その様な紛争地域には入っていないから、その様な方々を育てると言いますか、戦闘要員を育てる事ではなく平和に解決をするような、或いは援助をするような方々を育てるという事が目的であります、世界で6つの大学がありまして、そこに大体年間で100名ぐらいの学生が通って専門的な知識を身に付けて行くという様な事を話しておりました。そのような事にロータリーは力を注いでいるという事でありませぬ。

我々2520地区もこの平和センターの育成をするために日本の東京にも国際キリスト教大学がありますけれども、私も去年1回見に来てくれという事で、電車で行って来ました。着くと広大なキリスト教大学がありましたけれども、ICUと言いますけれども、ここで海外のいろんな国から30人ぐらいの学生が来て勉強をしておりましたけれども、比較的自分の国の学校を卒業して平和センターの大学に来るものですから、年齢は非常に高く40代とか50代は超えないと思いますが年齢は高いと思いましたが、その様な人たちを支援するというか地区としましても平和センターの維持のために毎年我々の地区のDDFから1万ドルですけれども拠出して世界平和の為に役立っております事が現状であります、この様な紛争が本当に無くなれば良いのですけれども、今韓国でオリンピックがあり軍事的な行動が緩和されている様ですけれども、1週間10日もし

ないうちにオリンピックが終わるとまたどのような情勢になるのか分からないけれども、あそこが紛争地域になると日本も巻き込まれないと限らない状況になるのではないのかなと評論家の方々は話しておりますけれども、その様な所でいつも犠牲になるのは一般市民あるいは子供であると言われておりますので、その様な事が無いように我々も平和になるように、いくらかでも役に立てるように力を注いでいかななくてはならないなど言うのがロータリアンとしての使命かという事で財団も私たちも一生懸命行っている訳ですけれども、今の財団の現況から言いますと非常に当地区におきまして苦戦をしています、今34地区ありますが2520地区は1人あたりの寄付は最下位か下からベスト3ぐらいの所が現状であります、あくまでも寄付ですからいくら出してくれと言いますのは無いのですが、でも目標という事で1人あたり150ドル、ポリオについては1人30ドルという目標を掲げて地区あるいは日本全体としてお願いしておりますが、日本の34地区の中でも都会の方が高い数値で1人あたりの拠出あるいはクラブの出す数値も大きいというのが財団だけでなく先ほどの米山の方も居られますけれども米山も同じでございます。

今、大河原ロータリークラブも米山の奨学生を1人お世話して頂いておりますが世話クラブとカウンセラーをして頂いておりますが、今度3日明後日に地区としての歓送迎会を行いますけれども、以前であれば10人も欠ける事は無かったのですが、最近は引き受ける生徒数が10人弱になってきております、これはやはり寄付の拠出額によつての比率で出ておりますから日本全体としては今寄付も順調で、米山の方は日本だけで行っていますから日本のお金ですから、昨年は14億集まりました、米山を維持していくには13億あれば800名の生徒をお世話できますと言うように計算は簡単ですが、財団の方はアメリカのエバンスの方で皆ブールして管理していますので、その中の25%が地区に帰ってきて、それを地区の補助金として79クラブが使える訳ですが、その額たるや450万から500万ぐらいのお金を79クラブで分け合う事になりますから、本当に情けない額なのですけれども、それでも是非これからその様なお金を地域の為に使い、例え20万でも30万でもクラブとして補助金を使って大河原の地域の為に何か奉仕活動に使って頂ければ、特に今年50周年が目前ですからその為の記念事業にとか、今ではちょっと間に合いませんけれども、先ほど幹事さんから話があった水沢東もやはり50周年を迎えておりますけれども、こちらのクラブは市民のために市役所の前に市民の歌を銅板に彫って市役所の玄関にロータリーとして寄贈したという事もしておりますから、何か地域の為に役立つことに財団のお金を利用して頂ければ、これから財団の理解も進むと思います、ちょっと熱が入って時間がたってしまいましたが、以上をもちまして目的を少し外れてしまいましたが財団の話とさせていただきます。

最後まで御盛況いただきまして有難うございました。

